

令和 6 年度 男女共同参画局予算案の概要（1/19 現在）

令和 6 年 1 月
男女共同参画局令和 6 年度予算（案）：15.0 億円（令和 5 年度予算額：14.9 億円※）令和 5 年度補正予算（案）：15.1 億円（令和 4 年度補正予算額：15.1 億円）

※G7 大臣会合経費（特殊要因）を除いた経費

ポイント

- ・ 令和 6 年度予算案について、前年度予算額（※）とほぼ同額を確保
※G7 大臣会合経費（特殊要因）を除いた経費
- ・ 補正予算についても、前年度予算額とほぼ同額を確保
- ・ 地域女性活躍推進交付金について、デジタル人材・起業家育成支援型を中心に、10 億円程度の来年度執行可能額を確保
- ・ 性犯罪・性暴力被害者支援交付金について、こども・若者、男性等の多様な被害者支援の強化、民間シェルター交付金について、改正 DV 防止法施行を踏まえた加害者プログラムの実施促進に係る経費を新たに確保

1. あらゆる分野における女性の活躍

（）内は 5 年度予算

- ・ 地域女性活躍推進交付金 3.0 億円（2.8 億円）

地域における女性の活躍を迅速かつ重点的に推進するため、関係団体と連携して地方公共団体が行う、女性デジタル人材・女性起業家の育成や役員・管理職への女性登用、NPO 等の知見を活用した困難や不安を抱える女性への相談支援やその一環として行う生理用品の提供等、地域の実情に応じた取組を支援する。

* 令和 5 年度補正予算額として 6.8 億円を計上

※※このほか男女共同参画センターの機能強化支援経費として令和 5 年補正予算額に 0.3 億円を計上

2. 性犯罪・性暴力対策、DV被害者支援

- ・ 性犯罪・性暴力被害者支援のための交付金 () 内は5年度予算
4.9億円(4.8億円)

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターについて、こども・若者や男性等の多様な被害者への支援や相談対応に係る体制の強化、支援員の処遇改善、24時間365日対応化、拠点となる病院における環境整備、アダルトビデオ出演被害者に対する法的支援等が促進されるよう、都道府県等の取組を支援し、被害者支援機能の強化を図る。

* 令和5年度補正予算額として、こども・若者や男性の被害者支援体制の強化促進経費、1.1億円を計上

- ・ 性暴力被害者等への相談体制の整備 0.2億円(0.03億円)

ワンストップ支援センターへの通話料無料化により、性犯罪・性暴力の被害者が相談しやすい環境を整備する。

* 令和5年度補正予算額として、SNS相談、夜間休日に相談可能なコールセンターの実施等に係る経費3.4億円を計上

- ・ DV被害者等支援の推進 3.4億円(3.5億円)

配偶者からの暴力(DV)被害者等への支援を推進するため、DV被害者等セーフティネット強化支援事業により、官民連携の下で民間シェルター等が行う取組を推進する地方公共団体への支援等を行うとともに、被害者支援の一環として、加害者プログラムの普及に向けた取組を推進する。

* 令和5年度補正予算額として、24時間対応の電話やSNS・メール等の多様なツールによる相談の実施(DV相談プラス)に係る経費、3.5億円を計上